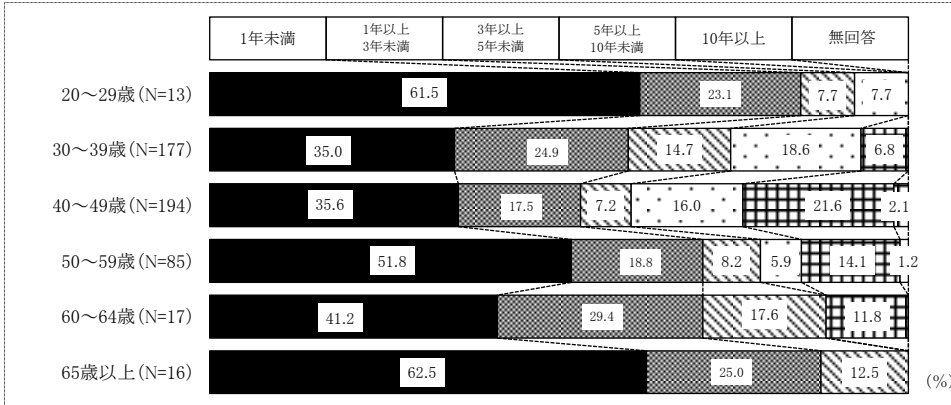


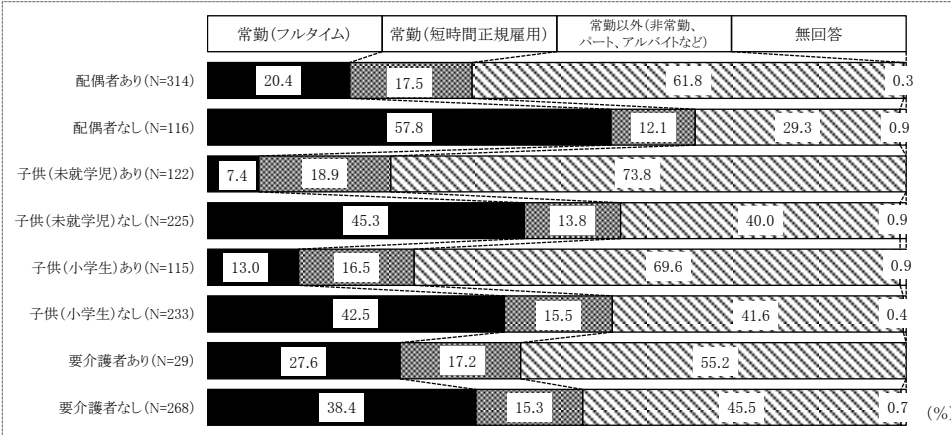
再就業

1. 看護職員等就業等実態調査結果から

(1) 看護職から離職してからの経過年数(年齢別)



(2) 希望する雇用形態(家族構成別)



2. 議論・検討のポイント

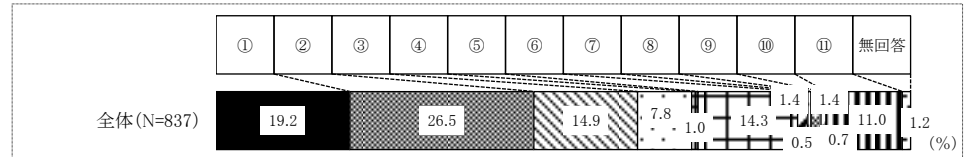
- ◆再就業希望者への多様な就業先の提示及び必要な研修
- ◆ライフ・ワーク・バランスの実現に向けた取組

在宅

1. 看護職員等就業等実態調査から

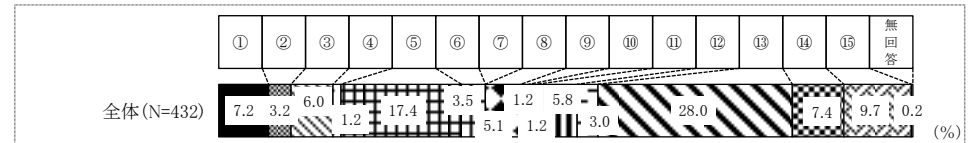
(1) 3年後、転職している施設(従事者)

<「今後の働き方(3年後の将来)」として、「今と異なる施設種別の職場に転職して、看護職として働いている」(19.1%)と回答した者>



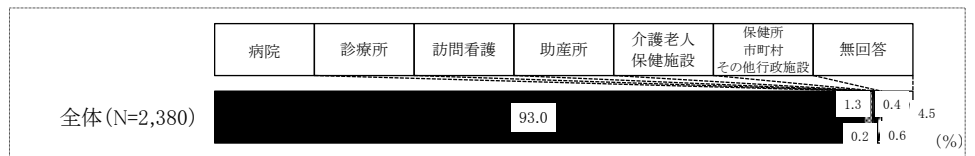
- ① 病院(急性期中心) ④ 訪問看護ステーション ⑦ 障害児・者施設 ⑩ 大学・養成所等の教育機関
- ② 病院(慢性期中心) ⑤ 地域包括支援センター ⑧ 保育所 ⑪ その他
- ③ 診療所・助産所 ⑥ 高齢者施設 ⑨ 行政機関(保健所、子供家庭支援センター等)

(2) 再就業を希望する職場(離職者)



- ① 病院(急性期中心) ⑤ 無床診療所 ⑨ 障害児・者施設 ⑬ 現時点では、考えが定まっていない
- ② 病院(回復期中心) ⑥ 訪問看護ステーション ⑩ 保育所 ⑭ 施設種別の希望は特にない
- ③ 病院(慢性期中心) ⑦ 助産所 ⑪ 行政機関(保健所、子供家庭支援センター等) ⑮ その他
- ④ 有床診療所 ⑧ 介護保険施設・居宅サービス事業所等高齢者施設 ⑫ 大学・養成所等の教育機関

(3) 看護職就職者の施設種別(都内)



2. 議論・検討のポイント

- ◆2025年の在宅医療需要に対応した看護人材の育成